



第57期 クラブスローガン

「共に輝ける奉仕を！ つながりに寄りそう」



11/16 L. 海野会長 ミクラブ合同例会にて



11/25 フードドライブ

2021年～2022年
ライオンズスローガン (テーマ)

☆国際会長テーマ
ダグラスX.アレキサンダー (米国)
『We Serve』

☆334複合地区スローガン
「将来を見据え 奉仕と変革の能動者となろう」

☆334-E地区 地区スローガン
「感じて臨む、持続可能な奉仕」



11/16 ミクラブ合同懇親会



12/16 クリスマス例会

例会ニュース

11月第二例会 ≪長野中央LC・信州新町LC・長野篠ノ井LC合同例会≫ 11月16日(火)

指導力育成 (GLT) ・ 会則付則 ・ 友好親善 ・ 接待 ・ 大会 ・ 会員厚生委員長 L. 有賀良和



このコロナ禍の中で2年ぶりに長野篠ノ井クラブホストによる三クラブ合同例会が、国際21の広い会場にて万全な感染対策をとって頂き開催する事が出来ました。合同例会30分+合同懇親会60分という時間短縮もありましたが、三クラブ総勢で約60名に及ぶライオンが集まりました。

例会におきましては、各クラブ会長挨拶とリジョン・チェアパーソン挨拶と各クラブ幹事による各クラブ報告がありました。

懇親会では各テーブル間々のお酌は出来ませんでした。久々に再会した仲間との会話に時が経つのも忘れておりました。『リアル例会はいいですね』と思いながら無事に、三クラブ合同例会が開催出来たと感じました。



12月第一例会 ≪会員スピーチ例会≫

12月9日(木)

PR ・ 情報 ・ 記録保存 ・ 会報 ・ IT 委員長 L. 寺田ひとみ



久しぶりの通常例会が開催されました。

会員スピーチは、竹内伊吉ライオンでした。昨年3月傘寿記念として出版された写真集【光彩一瞬】への思いを、スクリーンに投影された写真と共に語っていただきました。素敵な写真一枚一枚に込められた情熱を感じ、より深く楽しむことが出来ました。

蛇足ですが、わたしの行きつけの美容室でこの写真集を見つけ、思わず手に取り「作者と写真についての素晴らしさ」を自慢してしまいました。

竹内ライオン、ありがとうございました。



今期PR委員

12月の誕生ライオン

1月第一例会 ≪新年ご挨拶例会≫ (書面)

1月11日(火)

出席委員長 L. 坪根正晃

今期は、2回目の出席委員長に選ばれましたが、新型コロナウィルス感染症拡大から中々、皆様方とお会いすることが出来ない状況が続いております。皆様方は、新型コロナワクチンの3回目の予防接種はお済でしょうか。ワクチン接種が進めば、ウィルス感染も収束に向かうと思われま。

ところで、私の住まいは飯山で、相変わらず雪が多く降るところです。今年も、雪が降り続けていますので、週末は家の雪片付けが主な仕事です。まだまだ寒い日が続きますが、体調管理には十分にご留意され、ライオンズ活動の再開時には、また皆様方とお会いできることを楽しみにしています。



第57期クリスマス例会 ～クリスマスに信頼と友愛の絆を～12月16日(木)

犀北館本館 2F にて

YCE・少年少女指導・LCIF 委員長 L. 大久保 健

第57期クリスマス例会は、正会員、賛助会員合わせて34名の会員に出席して頂き、盛大に開催する事ができました。第56期はコロナ禍の為、開催が見送られたことから2年振りの開催です。そして、例年は「家族と共にクリスマスパーティー」として、会員のご家族も参加され会員相互の親睦を深める一大イベントでしたが、今回は新型コロナ感染症対策の一環として会員だけの開催となりました。

今期のクリスマス例会は、当クラブのアクティビティとして、楽しくお酒を酌み交わし、絆を深める「宴席」としては久々の行事です。担当委員会としては、少しの間疎遠となっていた会員間の「信頼と友愛の絆」を取り戻したく思い、「プレゼント交換」を企画しました。会員の皆様は、この企画を聞いた時、戸惑いもあったと思いますが、最後はきっと、相手を想う気持ちでプレゼントを選んで頂けたのではないかと思います。

クリスマス例会当日は、田中幹事を中心としたハンドベルの会の皆様に盛り上げて頂き、プレゼント交換も好評のうちに終わりました。何よりも、みなさんと打ち解け合う事ができる素晴らしい時間を過ごせた事が幸せでした。

クリスマス例会の実施に、ご理解、ご協力を頂きました会員の皆様、準備にご苦労頂いたハンドベルの会の皆様、YCE・少年少女指導・LCIF委員の皆様へ感謝申し上げます。



1月第二例会 ≪新会員スピーチ例会≫(書面)

1月27日(木)

会員・会員増強 (GMT)・家族会員 (FWT) 委員長 L. 伊藤 博

「家業のお話」

L. 佐々木 浩 (2019年12月26日 (第55期) 入会)

弊社は長野市内にて紙の卸売業(問屋)を営んでおります。「紙問屋」といってもピンとこない方もいらっしゃるかと思いますが、実は「紙」と一言にいても多様な品種があります。

「紙」はまず「紙」と「板紙」に大別され、さらにその中には「印刷・情報用紙」「包装用紙」「衛生用紙」……といった分類があります。さらに中分類・小分類と品種は細くなり、その中で複数のメーカーがそれぞれの銘柄・規格の製品をつくっており膨大な種類の製品が存在します。

弊社は「印刷・情報用紙」「紙器用板紙」の扱いが主の問屋です。「印刷・情報用紙」「紙器用板紙」は中間素材ですので、あまり日の目を見ることはありませんが、お得意先様を通して素材としての「紙」が本やチラシ、紙箱といった形になり、もしかすると皆様もお手に取られているかも知れません。

また機会がありましたら、めくるめく「紙」の世界についてご紹介させていただければと思います。

「私の趣味」

L. 宮尾貴章 (2020年2月13日 (第55期) 入会)

私の趣味は専ら『ゴルフ』でございます。

ゴルフは「人が出る」とは良く言いまして、4人1組で廻るのですが、本当に同伴者の性格が良く分かります。ライオンズの皆様とも一緒にさせていただきましたが、どの方もとてもゴルフを楽しんでいる方ばかりで、同伴させていただいてとても気持ちが晴れます。自分のことは分からないので、「あいつとは廻りたくない」と言われていないか気になりますが……。

ライオンズに入会させていただいてまだ日が浅いのですが、思い出深い話をひとつご紹介いたします。お亡くなりになられました、故 日置二郎様と故 安藤邦雄ライオンと昨年ゴルフで一緒にさせていただいたことです。

お二人とも亡くなられる年までゴルフができたことが素晴らしいことですし、私もそうありたいと思いました。日置様にとって人生最後のゴルフに同伴させていただいたことは感慨深いことです。安藤ライオンともITC (インターナショナルトリプルボギークラブ) のコンペで一緒にさせていただきました。とても優しい方で、スコアは気にせずいつもニコニコ、大御所なのにとってもフランクに接していただきました。手荷物をリュックに背負い、楽しそうにプレイされている姿がとても印象的でした。そういえば、私の父も亡くなる1年前までゴルフをしていたことを思い出します。

ゴルフは人を成長させます。完全に個人競技なので何の言い訳もできないからです。失敗するのも上手く行くのも全て自分の責任。『だから経営者はゴルフが好きなのか』と妙に納得しています。稀に平日お付き合いでゴルフをする時は、社員のことを考えると申し訳なく思う反面、「俺は人生の修行に行くのだ」と自分に言い聞かせ、いつもより早起きしてウキウキしながらゴルフ場に向かいます。これからもゴルフを楽しみ、仕事と同じように自分を成長させてくれるツールのひとつとして、ゴルフと真摯に向き合っていきたいと思っております。



2月第一例会《終活を考える例会》(書面)

2月10日(木)

視聴覚障がい者福祉・四献推進委員長 L. 傳田清一

令和4年2月10日第一例会は【終活を考える例会】でしたが、コロナ感染が蔓延し、長野県において初の「まん延防止等重点措置」の宣言を発出したしました関係上誠に残念ですが書面例会での開催となり、講師の一般社団法人100年人生応援協会代表理事の白澤修様より、「終活とは?」「終活とはどんなことを?」「知っておきたい・やっておきたい「終活」」等の貴重な資料をご提供いただきました。

紙面でのスピーチとなりますが、この機会に、自分の「終と活」について考えるきっかけになれば幸いです。

ちなみに、「一般社団法人100年人生応援協会」は長野市を拠点に活動され人生100年時代を不安なく暮らし、実りある豊かな人生を過ごすために各自の将来設計・未来創造をお手伝いすることを目的として設立された法人です。

資料の最後のページに講師ご連絡先が記載されております。相談してみたいことがある方は、直接ご連絡いただきますようお願いいたします。



2月第二例会《会員スピーチ例会》(書面)

2月24日(木)

PR・情報・記録保存・会報・IT委員長 L. 寺田ひとみ

会員スピーチスピーチ例会として、東澤一也ライオンと末岡和広ライオンには書面にて発表していただきました。いかなる状況下においても皆様のご理解とご協力による例会の継続こそがライオンの力と結束の見せどころであります。今後ともよろしく願い申し上げます。

「長野県立美術館見学例会」について ～アート・コミュニケータとして～

L. 東澤一也



この度は書面例会となりとても残念に思っております。

私がスピーチをお受けしたのは3月の「美術館見学例会」のプレゼンテーションとして2月第二例会は最高のタイミングと考えたからで、美術館アート・コミュニケータとして美術館の見どころを数十枚の秘蔵画像・映像と共にご紹介しようと思っておりました。スピーチはアドリブの予定でしたから特に紙面でお話しすることはありません。

私は、令和三年四月に新装開館した長野県立美術館のアート・コミュニケータというボランティアスタッフをしています。展示作業や学芸員の補助だけでなく独自にワークショップなどを企画運営して作品鑑賞だけでなく美術館の魅力を多くの人たちに伝えていく仕事です。

その中で「障がいのある方の特別鑑賞日」に携わることができ、お迎えした多くの障がいのある方々から感謝のお言葉をいただきました。とてもやりがいを感じる日となりました。

現時点では美術館見学例会の開催は予断を許さない状況ですがコロナ禍の沈静を願うばかりです。

「自己紹介」

L. 末岡和広



2017年第53期10月に入会させていただきました末岡和広と申します。

昭和37年寅年生まれで、今年で60歳になります「還暦」です。今年は「壬寅（みずのえ・とら）だそうです。

なかなか収束の兆しが見えない新型コロナ禍で最近急速に拡大しているようで重症化しにくいという話もありますが、感染のリスクはかなりあがっているので、今まで以上に一人一人が予防を怠らないようにするしかありません。

当クラブも計画していた例会、アクティビティも書面や中止となりました。

昨年、何度か例会が行われ皆さんと会うことが出来る様になったと思ったらまた戻ってしまいました。大変残念です。

直に会ってコミュニケーションを取ることがいかに大切か、改めて知る機会になりました。新しく入会された会員の方ともほとんど話が出来ていなく皆が笑顔で集まれる日が待ち遠しいです。

皆さまも健康には留意頂き例会で会える日を楽しみにしています。

春になったら日本海で久しぶりに真鯛釣りに行こうかと計画中です。12月のブリ釣りにも行きたかったけれど海が荒れていて船が出せる日が少なく機会がなかったので、春になって海が落ち着いたら3年ぶりに行ってみよか。(釣れるかどうかはワカリマセン) 釣れたら自慢してあげます。

アクティビティ・レポート

食の支援活動

【第14回 フードドライブ】

市民奉仕・環境保全委員長 L. 原田浩道

当クラブ継続事業「第14回フードドライブ」は去る10月24日に街頭での物資収集が予定されておりましたが昨今のウィルス感染拡大の影響にて前期同様中止になりました。「より沢山の物資をより大勢の方々に」との思いで委員会を中心に準備を進めてまいりましたが誠に残念です。

しかし、物資を待ち望んでいる方々に少しでも支援したいとの思いでクラブ会員、例年ご協力を頂いておる各種団体・個人・法人様に物資提供をお願いしたところ、沢山の物資・援助金の拠出を頂きました。

贈呈式においては例年より支援物資が少ない中での式となりましたが、それぞれの支援先より「本当にありがとうございます。助かります。子供達が喜びます。」との声を掛けていただいたり、贈呈式の日取りを決める前から支援先より「コロナ渦で物資が足りない。出来れば少しでも早くに頂きたい。」と悲痛な声が聞かれ、これまで担当させて頂いた贈呈式の中でもとても感慨深い式となりました。

今日、報道番組では貧困にあえぐ人々のニュースを目にしない日はないと言っても良いくらいです。

とある雑誌にこんな記事がありました。

フードバンクに食料をもらいに来たシングルマザーに連れられた小さな女の子にインタビューしている場面があり、

「お母さんのこと、好き？」 「うん、大好き」

「どうして？」 「優しいから！」

「どんなふうによさしいの？」 「お母さん、ご飯食べないの。食べると私の分がなくなるから」

小さな子供がこんな言葉を口にする。なんとも言葉が出ない。涙が出る。

当クラブもフードドライブに取り組んで早14年。情報発信を続けて周知の輪も広がってきて、市民の方々の参加も積極的になっております。今以上に行政と上手く連携をし、前出の様な子供・家庭を少しでも支えていけたらと思います。

最後になりますが、物資・支援金を沢山に賜りまして誠にありがとうございました。又、お忙しいところ種分け・箱詰め作業等ご協力頂いた皆様に御礼申し上げます。引き続き市民奉仕にご協力をお願い致します。



第1回(一社)長野県ライオンズ旗 青少年スポーツ大会 少年軟式野球大会

2021年11月7日(日) 諏訪湖しんきんスタジアム

新型コロナウイルス感染拡大の影響で大会の開催が危ぶまれていましたが、無事に諏訪湖しんきんスタジアムで行われ、我が丹波島少年野球クラブは北信地区代表として出場しました。

準決勝は丸子JBC(東信地区代表)と戦い、緊迫した試合展開になりましたが、何とか1点差を守り切り勝利! 続く決勝戦では強豪選抜チームの松本ライオンズ(中信地区代表)と戦いましたが、惜しくも敗れ、力の差を見せつけられた試合になりましたが、4、5年生主体の単独チームとしては、強豪チームを相手によく頑張ったと思える大会でした。

この大会に参加できたことを子供たちは心から喜んでいましたし、保護者も一緒に楽しませて頂きました。この大会参加にあたり、数多くの方々から熱いご声援とご協力を頂きましたことにチームを代表して心より感謝申し上げます。

こらからも「笑顔と感謝」～仲間・家族・道具・礼儀を大切にし、野球を通して青少年育成に精進していきたいと思っております。

2022年度 丹波島少年野球クラブ
保護者会長兼コーチ 田部 孝治



【大会結果】

- ▶ 優勝: 松本ライオンズ(中信地区代表)
- ▶ 準優勝: 丹波島少年野球クラブ(北信地区代表)
- ▶ 3位: 丸子JBC(東信地区代表)、
四賀ドラゴンズ(南信地区代表)

12月から2月 お誕生日を迎えたライオンより

12月生まれ



L. 海野正信

「出遇いは人生を豊かにし、別れは人生を深くする、出遇いと別れが人間を育てる」
今57期も新型コロナの5波・6波に関連して、例会や奉仕活動がままならない状況であります。しかし、クラブの仲間や活動場面でのつながりに感謝しながら、精一杯の努力と行動をしなければならないと思っています。何故なら、ライオンズムの平和・自由や思いやりと寛容の精神は、先立たれた先人の願いを継承発展させ、自分ファーストの貧しい心が破られ、今出遇っている人々とのいのちの連帯と、人格の熟成を生み出すものと確信しているからです。

そのためにも、根拠のない恐怖心を煽る言論（特にコロナ感染過剰報道や自粛要請だけの政策）に惑わされることなく、大丈夫（菩薩や仏のこと）の決意で、共に輝ける奉仕活動ができますことを念願致します。

趣味は読書ですが、ここ数か月で感銘した書籍の紹介をします。「仕方ない帝国」「破壊者たちへ」「ポスト・コロナ期を生きる君たちへ」「生きづらい人生を生き抜く」「死者は生きている」「デジタル・ファシズム」「コロナ対策禍の国と自治体」「誰も書けないコロナ対策のA級戦犯」など

最後に、「生きにくいウイズ・コロナ、心はいつもウイズ・ライオンズ」（海野）

「なるようにしかならんから、今を切に生きよ」（釈尊）

「人には二つの手があります 自分を助ける手 他人を助ける手」（オードリー・ヘップバーン）

L. 松本節子



コロナ禍の一年もめくるめく過ぎていきます。日々皆様から多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。たくさんの方々から日本の伝統文化である着物に親しんで頂きたいと、昭和54年に着付け教室「たちばなきもの学院」を長野市に創設しました。その後きもの全般を扱う「たちばな」、写真とお出掛けがワンストップのフォトスタジオ「シャレニー」、きもの宅配レンタルの「きもの365」と広がり、家族と共に地域に愛される呉服専門点を目指して現在に至っております。

返町ライオンと親しくさせていただき、そのお人柄と仕事・ご家族への想いに感銘を受け、ライオンズの会員に加えていただき早10年が経とうとしています。本年も奉仕の心を培い、地域の皆様のお役に少しでも立てますよう努力して参ります。よろしくご指導くださいませよう、お願い申し上げます。

2月生まれ



L. 傳田清一

生まれは鬼女紅葉伝説の地といわれている旧（上水内郡柵村）、現在の長野市戸隠です。

幼い時から、実家の農業の手伝いを通じ、野菜作りのノウハウを会得し、今では夏野菜の殆どを自家栽培しています。妻からは「買わないで済むからありがたいです」との「お褒め?」の言葉を頂いています。

趣味は、硬式テニスでしたが3年前からゴルフを20年ぶりに再開してからはそちらにシフトしています。澄み切った空と広大な緑の芝生を見つつ、ボールはいつも藪の中です。いつかは、フェアウエーのど真ん中から打ちたいと思っています。

現在は、社労士の仕事を進める中で、新たにSDGsとBCP作成も手掛けるようになりました。いつでもお気軽にお声がけください。末長いお付き合いをお願いいたします。

L. 宮下正典



毎朝6時に起床して犬の散歩をしています。犬の名前は「またきち」といいます。今年の冬は雪が多く、気温も低いので、散歩が辛い日もありますが、我が家で唯一、私の言うことを素直に聞いてくれる「またきち」との散歩の時間は、とても癒やされる貴重な瞬間です。

数年前まではジョギングをしながら「またきち」の散歩をしていました。しかし今年11歳になる「またきち」は、牧羊犬であるにもかかわらず最近では歩くだけでも疲れるようです。犬の分際で高脂血症を患っていてγGTPの値も高いので、毎日2種類の薬を飲ませています。

昨年の夏、近所の老犬が亡くなりました。その老犬は「またきち」と子犬の頃からの親友でした。おそらくは残り少ないであろう「またきち」との散歩の時間を大切にしていきたいと思っています。

L. 若林秀幸



ご無沙汰しております。コロナ感染がはじまり2年が経過し新たに新種のオミクロン株にまたまた翻弄され、安心できる日が早く来ることを願っている次第で、皆様はどのようにお過ごしでしょうか。今回の企画に沿ったお話をとのこと、さてさてと考えてしまっています。趣味もあるようで無いようなもの、強いて言えば昔から旅行は好きでした。人生において多少の余裕ができたのかここ数年は屢々旅行に出かけています。短いサイクルですと月一回はどこかに出かけており、現在凝っているのは露天風呂付客室にはまり、ゆっくり風呂に浸かって時間を過ごしております。仕事では「AI+ロボット」の開発を主力に事業を進めてますが開発競争も早く、アイデア、チャレンジ、新技術開発と5年後、10年後のあるべき姿を描いて（目標）前進しているところです。大した話でなく申し訳ありませんがコロナ禍の折、皆様におかれましてはくれぐれもご自愛ください。

レジェンドライオン



故 高田ライオン 銅像建立

L. 大久保 健

当社の会長であった故高田茂ライオンは、長野中央ライオンズクラブに1992年から、亡くなられた2019年3月（享年83歳）まで在籍しました。当社は、高田会長の功績を称え、銅像を建立しました。今回、この銅像の建立についてクラブの会報で紹介して頂ける事となり、後継者として筆をとっておりますが、きっと高田会長ご自身は「大久保が、また余計な事を…」と渋い顔をしていらっしゃると思います。

高田会長は青森県のご出身で、1966年30歳の時に東京で弊社前身の高田土質工業を設立され、その後間もなくして長野に移転されました。そして優に50年以上にわたり長野を拠点に社業にまい進され、今日の「総合地質コンサルタント株式会社」を築き上げられました。

高田会長の、相手を問わず、軽快な語り口で明るく接する人柄は、幅広い人脈を築きました。晩年に「俺は出会った人に恵まれた」と話していましたが、そこには裏表のない素直な性格と相手を尊敬する姿勢があったと思います。いつもお洒落で帽子をかぶり、ゴルフが大好きで晩年まで愛車のジャガーで日本中を疾走されていました。

実は、生前の高田会長は、私にライオンズでの皆さんとのお付き合いについて、多くをお話になる事はありませんでした。私が、当クラブに入会させて頂き皆さんの高田会長との思い出話を聞いて、高田会長が本当に楽しい時間を過ごしていた事を知りました。きっと、ライオンズでの皆さんとのお付き合いは、大切にしたいプライベートな時間であったのだと思います。

銅像の建立は、「高田会長の功績を称えて」が当初の趣旨でしたが、出来上がってみると本当に会長そっくりな出来栄で、どこか会社を見守って下さっている様で、社員にとっては心の支えに、私にとっては緊張感を与える存在になっています。

皆様、銅像は当社正面玄関にありますので、お近くをお通りの際には、是非遊びにいらして下さい。その時は会長もきっと喜んでくれると思います。



上田ライオン「旭日双光章」受賞

L. 上田正昭

この度、思いもかけず納税功労といたしまして令和3年秋の叙勲（旭日双光章）を賜り感激を致しているところでございます。今回の叙勲の源泉は当クラブのチャーターメンバーでございました故・渡辺久雄ライオン、故・今井昌ライオンが上田君は九州熊本出身で長野には知り合いも少なく企業展開も大変だろうから仕事ばかりしていないでボランティア活動としての長野法人会の役員を務めれば多くの知り合いが出来るのではと37年前にご推薦を頂き長野法人会の役員を引き受けさせて頂いたのがスタートでした。自分で言うのは可笑しいのですが根が馬鹿真面目で負けず嫌いの性格です。研修委員長時代や組織委員長時代には所管である長野税務署の副所長、法人課税第一部門の統括国税調査官や指導担当官とも揉め事が頻繁に有ったり、組織委員長時代には会員増強活動で当クラブのライオンにも度々法人会加入依頼で大変迷惑をお掛け致したことも有りお詫び申し上げます。

昨年6月の長野法人会の総会で36年間務めさせて頂きました役員を75歳の定年で引退をさせて頂きました。国税庁のお話によりますと多年に亘、常に率先して申告納税制度の普及発展に努め納税思想の向上に貢献したと褒められたのですが、これも、偏に多くの役員の方、会員の皆様のお力添えがあったからこそと感謝を致しています。本当に有難うございました。



医院を息子に継承しました

L. 三浦靖雄

R1年12月中国武漢市から発症した新型コロナウイルス感染は、瞬く間に世界中に広がり、2年後の現在も終息に至りません。死者数からも正に第3次世界大戦です。

三浦医院はS57年に地域医療に貢献したいとの思いで新規開院し、40年になります。喜寿を迎え体力・気力の衰えも感じられ、息子に医院継承の準備に入りました。

R1.4から設計を始め、R2.11移転・開院しました。院名もみうらハートクリニック、経験から入口も別の24時間継続換気扇のある感染症待合室を作りました。

今回のコロナ感染症診断では発熱患者さんはその待合室を使い、一般患者さんとは接触しません。R3.5よりコロナ予防ワクチン接種が始まり、毎日昼休みに4~50人接種しています。殆ど息子が中心ですが、ワクチン接種準備、接種後報告と職員一同大忙しです。更に本年10月第34回長野市景観賞を頂きました。

関係者の協力のお蔭で医院継承のタイミングはベストであったと思っています。



長野市景観賞を受賞された
[みうらハートクリニック]外観

YouTubeで振り返る長野中央ライオンズクラブ

既にお気付きのライオンも多いと思いますが、今期から会報の紙面を利用して長野中央ライオンズ独自の動画を見ることが出来るようになりました。

YouTubeアプリが使える状態になっているスマートフォンやパソコンでQRコードを読み取ると、長野中央ライオンズ会員限定のお目当て動画が見られます。(一般サイトから検索してもこちらのチャンネルには繋がりませんのでご理解下さい。)

長野中央ライオンズの記録動画をはじめ、ライオンズクラブゆかりの映像等を何時でも気軽に共有したいと考えて開設したものです。皆さま、この機会に是非ご覧ください。

また、昔の8ミリフィルムやホームビデオ等で関連動画を保管されている方がおられましたら、是非ご連絡ください。

昭和40年10月2日 チャーターナイト

ドネーション

11月16日 第二例会

L.平山 和成 3Z ZC	10,000円
L.大橋 晃	5,000円
3クラブ合同例会おめでとうございます。このままコロナが終息してくれることを願っています。	
合計	15,000円

12月9日 第一例会

L.宮下 正典	5,000円
久しぶりの例会出席です。よろしくお願ひします。	
L.大久保 健	5,000円
皆様、クリスマス例会よろしくお願ひします。	
L.田中 博明	3,000円
フードドライブ長野市へ報告、完了しました。ご協力ありがとうございました。	
L.海野 正信	5,000円
誕生日祝いをありがとうございます。	
L.原田 浩道	2,000円
誕生日祝、ありがとうございました。	
合計	20,000円



12月16日 第二例会

L.三浦 靖雄	5,000円
クリスマス例会開催、ありがとうございます。静かに楽しんでください。	
L.鹿熊 彰	5,000円
クリスマス例会、楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございます。	
L.北村 健一	5,000円
お誕生日祝、ありがとうございます。	
L.東澤 一也	5,000円
誕生日プレゼント、ありがとうございます。	
L.大橋 晃	10,000円
第一例会欠席、ごめんなさい。クリスマス例会おめでとうございます。	
★お花のドネーション	47,000円
合計	77,000円

2月10日 第一例会

L.宮下 正典	5,000円
誕生日プレゼント、ありがとうございます。	
L.西野 明	5,000円
誕生日プレゼント、ありがとうございます。	
L.若林 秀幸	3,000円
誕生日祝、ありがとうございます。	
L.傳田 清一	3,000円
誕生日プレゼント、ありがとうございました。	
合計	16,000円



編集後記

折り返し地点を過ぎて、ようやく第3号会報発行まで来ました。

皆様からの幅広い記事ネタの御提供、誠にありがとうございました。そして、期日までに予定文字数での文章を提出して頂いたライオンの皆様方と、根気強く助けてくれる仲間へ感謝申し上げます。皆さん本当に素敵です。

チャーターナイトの映像を見て、先輩ライオン方のスケールの大きさに驚かされました。アドバルーンが高々と掲げられた長野中央通りを五台のオープンカーを連ねてパレードする姿は圧巻です。鹿熊ライオンの解説と共に皆さんと一緒に鑑賞できたらと期待しております。

編集委員長 L. 寺田ひとみ

新型コロナウイルス感染の影響（当クラブ関係）

- ・1月11日「1月第一例会」（2R新年合同例会） ⇒書面による例会へ変更
- ・1月27日「1月第二例会」（新会員スピーチ例会） ⇒書面による例会へ変更
- ※1月27日～3月6日 長野県全域「まん延防止等重点措置」適用
- ・2月3日 「2月定時理事会」 ⇒書面による理事会へ変更
- ・2月10日「2月第一例会」（終活を考える例会） ⇒書面による例会へ変更
- ・2月24日「2月第二例会」（会員スピーチ例会） ⇒書面による例会へ変更
- ・3月3日 「3月定時理事会」 ⇒書面による理事会へ変更
- ・3月13日「3月第一例会」（県立美術館見学例会） ⇒延期、書面による例会へ変更

〔会報第318号〕

2022年3月24日

長野中央ライオンズクラブ

PR・情報・記録保存・会報・IT委員会

L. 寺田ひとみ

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

<http://nagano-chuo-lions.logos.jp>